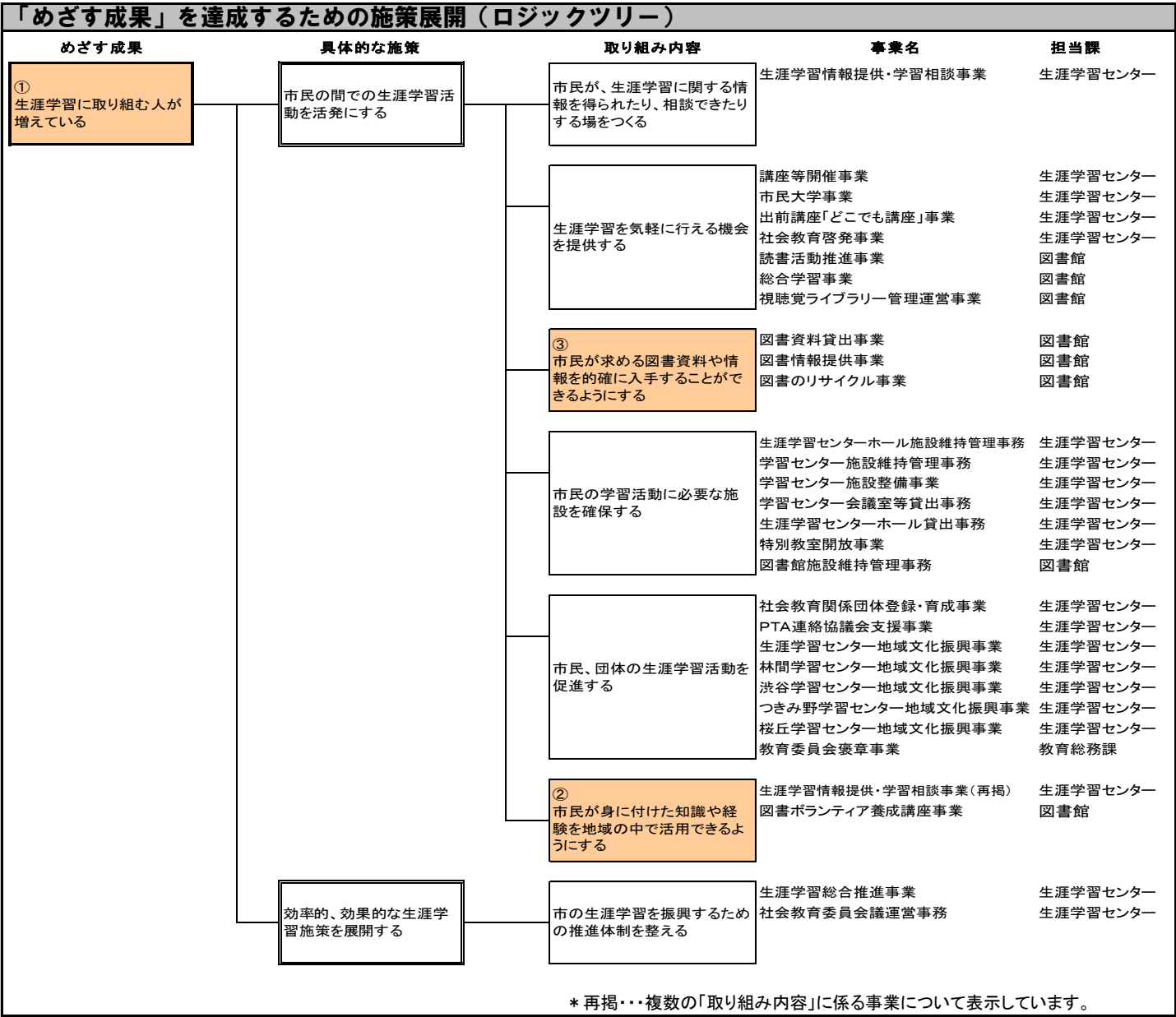


「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート		
6-1-1 生涯学習に取り組む人が増えている		
総合計画体系	健康領域・基本目標	社会の健康・豊かな心を育むまち
	個別目標	いつでも学べる場と機会を充実する
	めざす成果	生涯学習に取り組む人が増えている 様々な学習機会が提供されることにより、生涯学習に取り組む人が増え、また、その活動成果が地域に活かされています。



総合計画掲載指標①		総合計画掲載指標②		総合計画掲載指標③	
市民1人当たりの学習センター年間利用回数		ボランティア講師登録者数		市民1人当たりの年間図書貸出冊数	
計画策定時 現状値	4. 08回	計画策定時 現状値	200人	計画策定時 現状値	3. 90冊
実績値 （H22）	4. 25回	実績値 （H22）	245人	実績値 （H22）	4. 62冊
中間目標値 （H23）	4. 13回	中間目標値 （H23）	225人	中間目標値 （H23）	3. 95冊
目標値 （H25）	4. 23回	目標値 （H25）	240人	目標値 （H25）	4. 00冊

「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート	
主な取り組み内容	【市民の生涯学習活動を活発にする】 ・子どもの読書環境を整備するための基本的な方針と具体的な方策を位置づけた「やまと子ども読書プラン」を作成しました。また、同プランの目標としている「子どもに読書の喜びを」を目指し、親子が共有するあたたかな読書の時間づくりを図るやまとブックスタートを実施するなど、子どもに豊かな読書環境を提供するための取り組みを行いました。 ・貸出した図書等の返却受付を、貸出し館以外の図書館及び各学習センター図書室の窓口や返却ポスト（閉館時間及び休館日）で行いました。また、図書施設での返却に加えて、利用者の距離的・時間的制約を軽減して利便性を向上させるために大和駅と中央林間駅に図書返却ポストを設置しました。 ・生涯学習基本計画に基づき、市民のいつでも学べる場と機会を充実するため、生涯学習センターホール施設と桜丘学習センターエレベーターの施設における改修工事等を行うとともに、市民のニーズに対応した学習活動を展開しました。また、より身近な場で学習活動ができるように、小中学校6校で特別教室を開放しています。 【効率的、効果的な生涯学習施策を展開する】 ・社会教育委員会運営し、社会教育に係る研修会や研究会に参加するとともに、生涯学習推進計画策定に伴うアンケート調査の内容等について審議を行いました。

構成事業に対する考え方 （事業の量及び実施手法）	・市民意識調査（アンケート等）の結果等を踏まえ、市民の広範な意見の反映を図りながら、次期生涯学習推進計画の策定を行います。 ・豊かな読書環境を整える様々な取り組みを推進するため、次期子ども読書活動推進計画の策定、子どもの読書に関わる方々との連携を図りながらやまとブックスタートの継続、魅力ある学校図書館づくりへの支援などを行っていく必要があります。 ・現行の図書館システムについては、多様化する市民ニーズや増大する業務処理に対応できなくなっているため、新システムの稼働へむけて必要な機能など仕様の検討を進めていきます。 ・生涯学習社会の達成に向けて、市民の学習ニーズに応える事業（現代的課題・各世代対応）活動を行うとともに、市民の中には様々な知識や技能を保有する方々もいることから、その知識等を市民に還元していく必要もあります。
-----------------------------	---

今後の展開方針		注）例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。
新規事業の立案		（該当する事務事業）
既存事業の拡充	・平成23年度に次期生涯学習推進計画を策定します。 ・平成23年度につきみ野中学校、緑野小学校、大和小学校の特別教室開放事業を6月より実施します。 ・平成23年度に次期子ども読書活動推進計画を策定します。 ・「子ども読書プラン」の具体的な推進を図ります。 ・図書館システムの更新を行います。	（該当する事務事業） 生涯学習総合推進事業 特別教室開放事業 読書活動推進事業 図書資料貸出事業
事業の廃止・縮減		（該当する事務事業）
事業の効率化		（該当する事務事業）
その他見直し		（該当する事務事業）

施策への提言	
総合計画審議会記入欄	・生涯学習センターの利用率から見ても、市民の生涯学習に対するニーズが高い状況が伺えます。特別教室を活用した学校開放について、積極的にPRし、更なる生涯学習の推進に努めてください。 ・ボランティア講師の登録者数については着実に増加しているものの、実際には市民による講師の十分な活用に繋がっていない状況にあります。ボランティア講師の制度についてさらにPRを行うとともに、市民が気軽に活用できるよう仕組みを検討してください。